

時 期	年間通して	時 間	1～2時間程度
難易度	★☆☆	対 象	どなたでも



若狭塗り箸 (WH)



<活動の概要>

「若狭塗り箸」は慶長年間（1596～1615年）に小浜で始まったと言われ、今では日本の塗り箸の80%以上の生産量を占めています。

貝殻や卵殻を漆で塗り重ねたものを耐水ペーパーで研ぐと、美しい模様が浮かび上がってきます。世界でたった一つしかない自分だけの塗り箸を作ってみましょう。お家の人などへのお土産にもなります。

独立行政法人国立青少年教育振興機構
国立若狭湾青少年自然の家

活動のねらい

- ・ 根気よく、丁寧に作業を進める。
- ・ 仲間の作品を互いに鑑賞し理解を深める。
- ・ 作品を完成させる喜びを味わう。
- ・ 準備から後片付けまで協力してやりとげる。

準備物

自然の家で準備しているもの			団体に準備するもの(1人あたりに必要な数量)	
用具名	場所	個数	用具・材料名	個数
塗り箸用耐水ペーパー クラフト用洗面器 見本 説明シート	大階段手洗い場下 活動用具棚④ 事務室 事務室	250 個 100 個	若狭塗り箸★(色:赤・黒) ぞうきん等の布	1 膳 1 枚
ブルーシート (特大) 9.2×7.2(m)	プレイホール	5 枚	★:食堂事務室で購入です。 事前に必要数を注文してください。	
(大) 7.2×7.2(m)	活動用具棚⑤	1 枚		
	プレイホール	2 枚		
(中) 5.2×3.4(m)	活動用具棚⑤	2 枚		
	プレイホール	4 枚		
(小) 2.5×1.7(m)	活動用具棚⑤	2 枚		
	プレイホール	2 枚		
(極小) 1.7×1.7(m)	活動用具棚⑤	7 枚		

※自然の家で準備している活動用具の数は「利用ガイド～資料編～」にも記載されています。



手順

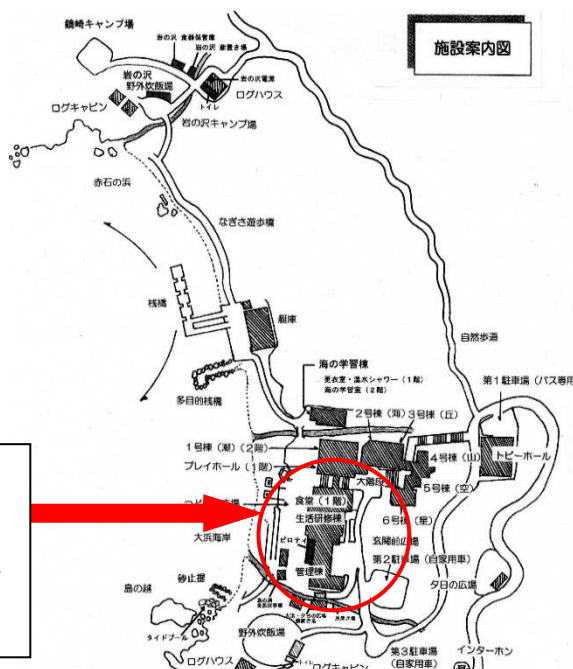
- ① ブルーシートを敷きます。
※大階段等の屋外で実施する場合は不要です。
- ② 洗面器に水を入れ(1つの洗面器に3人くらいがおすすめ)、ぞうきん等の布を自分の前に置きます。
- ③ 塗り箸用耐水ペーパーのついた木片を水でぬらし、箸を軽くこすっていきます。
- ④ 時々、箸とペーパーをぬらし、模様を確認しながら作業を進めます。
箸は4面になっているので、アワビが入っている面を探します。
※強くこすったり、角をこすったりすると塗料が全部剥げてしまうので注意しましょう。
- ⑤ アワビの入った面がある箇所が分かったら、そのまま軽くこすっていきます。同じ面に3カ所入っており、銀色に光ってきます。
- ⑥ アワビの入った面は2面あります(表裏)。2面とも完成させましょう。
- ⑦ 残りの面をこすります。白いつぶつぶとしたものは貝殻です。緑、黄、赤などの色が重ねて塗ってあるので、お好みの模様にしてみましょう。
できた作品はお互いに見合しましょう。



活動場所

- 施設内のどの場所でもできます。
- 水場が近くにあると便利です。
例:大階段
- 外で海を眺めながら活動できます。
例:つどいの広場、野外炊飯場など

<水場について>
研修室使用時はトイレを、
大階段使用時は手洗い場を
使ってください。



ふりかえりの視点

- 重ね塗りをしている特性を意識しながら、様々な色合いで完成させることができたか。
- ペーパーの使い方やお箸の模様の細かな確認をしながら、工夫して作業をすることができたか。
- 他の人の作品を見て、工夫しているところに気づくことができたか。

指導上の留意点

- こすり方によって、活動時間が変わってきます。「何時でおわり」などの指導を行い、時間を区切ることが大切です。
- 学校等へ持ち帰って活動することもできます。
- 説明シートを活用することで、若狭地域の伝統や文化について伝える機会にもなります。
- 荒天プログラムとして活用できます。(晴れたときは、購入予定のものをキャンセルすることができます。)
- うるしが塗ってありますが、熱を通しているため、かぶれる心配はありません。

2016年3月作成

最終更新 2024年1月